

	コーチ	保護者	スクール生
練習前	<p>①ワールドラグビー「COVID19感染予防対策講座」の受講する</p> <p>②検温、健康状態確認⇒出席管理+健康管理チェック（Google Formを活用して記録⇒保管）</p> <p>③健康状態が悪い場合⇒チーフコーチへの連絡（感染陽性が判明した場合、再度連絡の徹底）</p> <p>④練習開始前にグラウンド内外での役割分担を確認、徹底（駐車場・出入口確認/入退場時のアルコール消毒、利用器具の消毒/練習廻りの担当コーチなど&lt;役割分担&gt;）</p> <p>⑤各学年のコーチ1名は「誘導担当」として、グラウンド入場時に「密にならないように」整列誘導を指導、担当する</p> <p>⑥入場時に検温・アルコール消毒を徹底する</p>	<p>⑲検温（不要）⇒（体調が悪いときは無理せずに休む）</p> <p>⑳自家用車の利用、当面の間（原則レベル4まで）相乗りをしない⇒公共交通機関は感染予防を徹底して利用する</p> <p>㉑当面の間（原則レベル4まで）⇒保護者同伴での練習参加</p> <p>㉒消毒作業を中心に支援（保護者3名程度）をお手伝いをお願いする</p> <p>㉓持ち物（マスク、飲み物、ビニール袋、タオル、ティッシュなど）</p> <p>㉔送迎時はマスク着用</p> <p>㉕保護者/付添者は原則1名（極力少人数、追加の同行がある場合は他グループ、スクール生の接触がないように保護者が管理を徹底する）</p> <p>㉖入場時に検温・アルコール消毒を徹底する。保護者のうち1名消毒担当（お手伝い）として、入場時に立ち合い、お手伝をお願いします</p>	<p>⑳検温（前日夜、当日朝）⇒出席管理+健康管理表（チーフコーチor担当コーチにより、練習開始時に健康チェックならびに感染等が疑われる事象が発生した際は、遡って参加者の検温状況、体調の情報を収集できるようにしておく）</p> <p>㉑練習参加可否の体温の基準⇒37.5度を基準/体調が悪いときは無理せずに休む</p> <p>㉒移動時間中は、マスクをして、なるべく静かに</p> <p>㉓持ち物（マスク、飲み物、ビニール袋、タオル、ティッシュ、ラグビー用具、ラグビーボール、キャップ・帽子など）※当面接触練習がない場合はヘッドキャップを使わないこともある、ボールがある人は持ってくる</p> <p>㉔入場時に検温・アルコール消毒を徹底する</p>
練習中	<p>⑦コーチはマスクを着用、不必要に大声で指導しない。ホイッスルは「電子ホイッスル」を使用する</p> <p>⑧担当コーチは練習メニューを遂行、その他のコーチはスクール生が密にならないように目を配る</p> <p>⑨気分が悪くなった子どもへの対応 ⇒感染症ばかりでなく、熱中症に関する対応も視野に入れる（保護者お手伝いと協働作業）</p>	<p>⑲グラウンド内で観戦時もSD（ソーシャル・ディスタンス）体制/マスク着用</p> <p>⑳保護者お手伝い各学年3名程度⇒お手伝いの内容（以下参照）</p> <p>a. スクール生のトイレ付添、トイレ後の手指消毒</p> <p>b. 体調不良のスクール生のお世話（熱中症等を含む）</p> <p>c. 練習終了時のごみ等の收拾</p> <p>d. 練習に参加した保護者、付添の参加者氏名の記録</p>	<p>⑲練習中はコーチの指導に従う 大声を出さない、友達に触らない、一定の距離を保つように努める</p> <p>⑳集合時は、SD（ソーシャル・ディスタンス）基本体形（両手を挙げてぶつからない等距離体形）</p> <p>㉑体調・気分が悪くなったらコーチに声をかける</p> <p>㉒トイレに行く場合は保護者とともに一人ずつ ⇒トイレ後は手洗い・手指消毒の徹底</p>
練習後	<p>⑩グラウンド内外での役割分担（駐車場・出入口確認/入退場時のアルコール消毒、利用器具の消毒を確認）徹底</p> <p>⑪出入口での往来が密にならないように指導</p> <p>⑫体調が優れない場合⇒チーフコーチへの連絡 その後の感染陽性が判明した場合、再度連絡を徹底する</p>	<p>⑳健康状態が悪化した場合⇒チーフコーチへの連絡（練習数日後であっても感染等が疑われる場合は、チーフコーチに一報ください）</p> <p>㉑練習如何にかかわりなく、通っている小学校、幼稚園で感染症発症の情報があれば、チーフコーチに共有をお願いいたします。</p>	<p>⑲練習後の「手洗い」と「消毒」の徹底する 帰宅後は、手洗い、顔洗い、うがい、アルコール消毒/励行、ボール等ラグビー用具の消毒</p> <p>⑳健康状態が悪化した場合⇒チーフコーチへの連絡</p>